

IIRS 15th Anniversary

認定特定非営利活動法人総合画像研究支援 創立十五周年記念事業 募金趣意書

2004年に創立して以来、認定NPO法人総合画像研究支援（IIRS）は、多数の皆様および大学、企業、公的団体等からの学術面あるいは財政面でのご支援をいただき、生命科学における可視化技術の振興というIIRSの設立目的のために、①当該技術に関する研究・評価の支援、②人材育成、そして③普及・啓発の3大事業を幅広く展開して今日に至り、本年6月には創立十五周年を迎える運びとなりました。

これまでの15年間の主な成果としまして、

- ① 190件にのぼる研究支援やコンサルタント事業の実施
- ② 電子顕微鏡等の可視化装置の共同利用システムである微細形態科学研究装置共同利用ネットワーク（Network for Collaborative Use of Microscopy; CUMNET）の創設と運用
- ③ 総計100回余に及ぶ公開シンポジウム、ワークショップ、サテライトワークショップ、フォーラム、セミナー、サイエンスカフェ、アカデミックサロン等の開催
- ④ 6点の学術出版物の刊行
- ⑤ 幾多の調査研究の実施（報告書11点）

などが挙げられます。特に②の共同利用システムに関しましては、国が支援する各種プラットフォームを先取りした画期的なものであったと言えます。これらの多彩な活動を通じて、IIRSが形態科学関連の多くの学会や研究者の間で広く認知されるに至りましたことは、ひとえに会員をはじめ大学、企業等の多勢の方々の温かいご支援の賜と厚く感謝しております。

現代の生命科学では、ノーベル賞受賞の対象となった超解像顕微鏡およびクライオ電子顕微鏡の活用に象徴されますように、可視化技術を基幹とする研究が益々重要性を増していることは衆目の一致するところでありましょう。しかしその一方で、ハード、ソフトのいずれの面においても、我が国の研究環境は劣化の一途を辿っており、それらを早急に改善しなければ、我が国の科学は益々世界水準から遅れていくことが、各方面から指摘されていることはご存知の通りであります。こうした危惧を払拭することは、個々の研究者または研究機関の努力を遙かに超えた問題であることを考えますと、問題解決を支援する上で、IIRSが果たすべき役割は従来にも増して大きくなるものと、強く認識しております。

そのために IIRS は創立十五周年を期に、

- (i) 可視化技術に精通した次世代の研究者・技術者（特に生命科学領域の研究者）の育成
- (ii) 共同利用ネットワーク CUMNET の更なる充実
- (iii) 可視化技術を用いた生命科学研究のコンサルティング活動の拡充

を根幹において、鋭意活動の展開を図る所存であります。これらの活動を通じて、可視化技術を活用した研究の振興を支援するとともに、大学・企業の方々にも新しい有益な科学技術情報を提供して、わが国の学術の発展に貢献したいと念願しております。しかしながら、いずれの活動の実践に当りましても、安定した財務基盤なしにはその目的を達成し得ないことは、改めて申すまでもありません。

別紙にてご案内申し上げますように、創立十五周年を迎えるに当たりまして、IIRS のこの 15 年間の活動の歩みを省察し今後の更なる飛躍に資すべく、二つの記念事業を計画致しました。一つは、創立十五周年記念シンポジウムを本年 11 月に開催することであり、他の一つは IIRS の財務基盤の強化を図るための記念募金活動であります。本募金活動によって頂戴致します浄財は、IIRS の今後の活動を広く展開しこれを加速させるために、有難く使わせて頂く所存でございます。

景気回復策が未だ充分には奏功していない厳しい経済環境のなか、ご寄附をお願い致しますことは恐縮至極に存じますが、IIRS の活動の趣旨を何卒ご理解頂きまして、皆様からの温かいご支援を賜りますよう、ここに衷心よりお願い申し上げます。

2019 年 8 月 佳日

認定 NPO 法人 総合画像研究支援 (IIRS)

理事長 大 隅 正 子

大隅正子

理事一同

幾原雄一（東京大学大学院工学系研究科総合研究機構教授）

臼倉治郎（名古屋大学大学院理学研究科特任教授）

牛木辰男（新潟大学大学院医歯学総合研究科教授）

川本 進（千葉大学真菌医学研究センター名誉教授）

澤口 朗（宮崎大学医学部解剖学講座教授）

田中信夫（名古屋大学未来材料システム研究所特任教授）

安永卓生（九州工業大学情報工学部生命情報工学科教授）

山科正平（北里大学名誉教授）

寄附金の募集要項

1. 募金の名称: 認定特定非営利活動法人総合画像研究支援 創立十五周年記念事業への寄附金
2. 募金の期間: 2019年4月1日～2020年3月31日
3. 募金の目標総額: 500万円
4. 寄附金の使途:
 - (1) 創立十五周年記念シンポジウム開催補助費
 - (2) 当法人の非営利活動資金
5. 寄附金の口数:
 - (1) 法人1社あたりの口数: 1口 50,000円 × 口数
 - (2) 個人1名あたりの口数: 1口 5,000円 × 口数
6. 寄附申込方法: 同封の寄附申込書にご記入の上、下記へお送り下さい。

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-7-5 ヴィラロイヤル平河 103
認定 NPO 法人総合画像研究支援 創立十五周年記念事業 実行委員会 事務局

なお、当法人は認定 NPO 法人の認可を受けておりますので、当法人に対する寄付は「寄付金控除(税額控除)」の対象となり、税制上の優遇措置を受けることができます。

詳しくは IIRS ホームページをご覧ください。 <http://www.jiirs.org/contents/contribution03.html>

7. 寄附金の払い込み方法:

下記の口座へお払い込み下さい。

三井住友銀行 麹町支店 普通預金 No.8708132
特定非営利活動法人 総合画像研究支援
8. 本寄附金についてのお問い合わせ先:

認定 NPO 法人総合画像研究支援 創立十五周年記念事業 実行委員会 事務局
Tel: 03-3515-6477 / Fax: 03-6380-8411 / e-mail: info@jiirs.org